

本記入例はあくまでも一例です。推薦書を作成する上での参考としてください。

## 土木学会田中賞「作品部門」(新設) 推薦書 記入要項

1. 「田中賞募集要項」ならびに、この記入要項をよく読んでから、推薦書の記入を行って下さい。
2. 推薦書は1/8～8/8の8頁からなっています。様式は変更しないで下さい。
3. 「新設」と「改築」の推薦書では、1/8が異なりますので注意して下さい。2/8～8/8は共通です。
4. 推薦書は、PDFファイルとし、HPの記載に従って電子的に提出して下さい。
5. 第1項の「完成年月」は対象となる作品の完成年月であり、第11項に記述する工期の途中であっても差しつかえありません。なお、原則的には橋梁等の供用開始の時点、完成年月とします。ただし、その他一連の工事の一部としての橋梁等の構造物では、構造物本体が完成したとみなされる時点、完成年月とします。(舗装、軌道等は未施工でもかまいません)。
6. 第3項の「作品に関与した団体」は、募集要項でいう受賞主体であり、賞に推薦することを受賞主体が了解の上応募して下さい。
7. 第4項の「連絡担当者」には、土木学会田中賞選考委員会との連絡を直接担当される方を記入して下さい。
8. 推薦する作品が橋梁そのものでなく、これに類するもの場合には、第5項から第10項までの項目名を、必要に応じて変更のうえ、記入してもかまいません。
9. 鋼橋の場合、第6項の「構造形式・上部構造」には、床版構造についても記入して下さい。
10. 第9項の「主材料数量・上部構造」には、鋼重(tf)あるいはコンクリート量(m<sup>3</sup>)を記入し、道路橋や歩道橋の場合には、( )内に単位橋面積当りの数量(kgf/m<sup>2</sup>あるいはm<sup>3</sup>/m<sup>2</sup>)を、鉄道橋の場合には単線m当りの数量(kgf/線/mあるいはm<sup>3</sup>/線/m)を記入して下さい。なお、橋面積の算出には、有効幅員を用いて下さい。
11. 第12項の「工費」の( )内には、道路橋や歩道橋の場合には単位橋面積当りの工費(千円/m<sup>2</sup>)、鉄道橋の場合には単線m当りの工費(千円/線/m)を記入して下さい。
12. 第13項の「作品の特徴の要約」には、第14項の「作品の特徴」の要約を400字程度で箇条書きにして記入して下さい。
13. 第14項の「工事概要・作品の特徴(計画、設計、製作、施工など)・参考文献」は、3/8までを使用し、それぞれについて見やすく記入して下さい。参考文献が多い場合は代表的なものにとどめ、所定欄を超えないようにして下さい。なお、参考文献は提出期限の時点で既発表のものに限ります。
14. 推薦書4/8～5/8には、一般図および必要があれば部分の詳細図を記載して下さい。
15. 推薦書6/8～8/8には、原則として、作品の全体が分かるような写真を2L判(縦127mm×横178mm)程度で最低1枚、部分や特徴を示すものを数枚貼り付け、それぞれに簡単な説明をつけて下さい。
16. 推薦書6/8～8/8には、土木学会より提供するWordファイルに鮮明な画像データを直接貼り付けてください。
17. 推薦書以外の参考資料は一切添付しないで下さい。
18. 提出期限 平成31年1月18日(必着)
19. 提出先 田中賞推薦書提出HP URL: [http://committees.jsce.or.jp/tanaka\\_sho/oubo/](http://committees.jsce.or.jp/tanaka_sho/oubo/)
20. 連絡先・問合せ 土木学会 田中賞選考委員会 TEL: 03-3355-3442 E-mail: [office@jsce.or.jp](mailto:office@jsce.or.jp)

平成 31 年 1 月 〇日

土木学会田中賞選考委員会 御中

推薦者

氏名 土木 太郎 (会員番号: 123456789)

勤務先 ○○高速道路(株)

住所 ○○県○○市○○

社名等を記載してください

平成30年度土木学会田中賞作品部門の選考対象として「  
別添推薦書のとおり推薦します。

○○橋」を

作品の名称を記載する。  
工事名ではありません。

以上

書式は変更しないでください。また、対象外の欄には「-」を記入して下さい。

1/8

平成30年度土木学会田中賞作品部門推薦書 **新設**

平成 31 年 1 月 〇 日 提出

受付 平成 年 月 日

1	(ふりがな) 対象作品の名称	まるまるはし 〇〇橋		完成年月 平成 30 年 4 月
2	対象作品の所在地	〇〇県〇〇～△△県△△		
3	作品に関係した団体の正式名称を記載してください	① 企業者 〇〇高速道路会社 (株) ② 設計者 上部構造 (株) 〇〇コンサルタント、〇〇建設 (株) 下部構造 (株) 〇〇コンサルタント ③ 施工者 上部構造 : 〇〇建設 (株)、〇〇建設 (株) 下部構造 : 〇〇建設 (株)、〇〇建設 (株)		
4	連絡担当者	(ふりがな) はし こういちろう 氏名 橋 好一郎	勤務先 〇〇建設 (株)	勤務先所在地 〒123-4567 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇 E-Mail address@machigaenaiyouuni.co.jp
5	橋種	道路橋・鉄道橋・歩道橋・その他( )	設計活荷重	B活荷重
6	構造形式	上部構造 PC3 径間連続ラーメン箱桁橋 下部構造 RC 壁式橋脚 (大口径深礎)	主材料として、コンクリート構造の場合はコンクリート量(m <sup>3</sup> )を、鋼構造の場合は鋼重(tf)を、複合・混合構造の場合は、コンクリート量(m <sup>3</sup> )および鋼重(tf)を記載する。	
7	橋長・支間割	橋長 252.5m	支間割 75.0m+100.0m+75.0m	
8	幅員構成	有効幅員 6.5m	内訳 0.5m (路肩) +2@2.75m (車線) +0.5m (路肩)	
9	主材料数量	上部構造 コンクリート〇〇m <sup>3</sup> ( 〇〇m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> )	下部構造 コンクリート〇〇m <sup>3</sup>	
10	主な施工方法	上部構造 片持ち張出架設工法	下部構造 大口径深礎工法	単位橋面積当たりの工費を記載する
11	工期	平成 28 年 5 月 ~ 30 年 4 月		
12	工費	総工費 〇〇百万円 ( 〇〇千円/m <sup>2</sup> )	上部構造 〇〇百万円 ( 〇〇千円/m <sup>2</sup> )	下部構造 〇〇百万円 ( 〇〇千円/m <sup>2</sup> )

作品の名称を記載する。  
工事名ではありません。

新設時に  
関係した団体の  
正式名称  
を記載して  
ください

・事業主、基本設計、詳細設計、  
製作会社、施工会社など、関係した  
団体を併記する。  
・海外事業で、企業者、設計者、  
施工者の書式によりがたい場合  
は、自由書式も可とする。

主材料として、コンクリート構造の  
場合はコンクリート量(m<sup>3</sup>)を、鋼構造  
の場合は鋼重(tf)を、複合・混合構造  
の場合は、コンクリート量(m<sup>3</sup>)および  
鋼重(tf)を記載する。

単位橋面積当たりの  
工費を記載する





一般図および必要があれば部分詳細図

〇〇〇〇〇〇（図を示すスペースであるため、文章による説明は最小限とすること） 〇〇〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇（レイアウトは自由にしてよい） 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

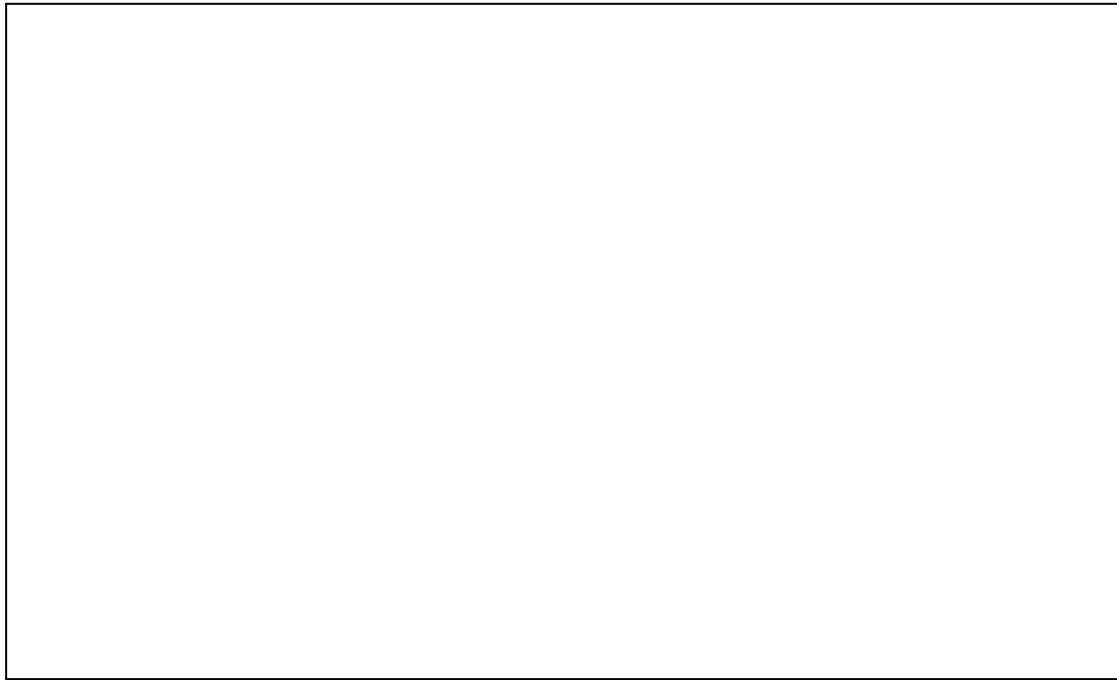


図-1 〇〇橋 一般図

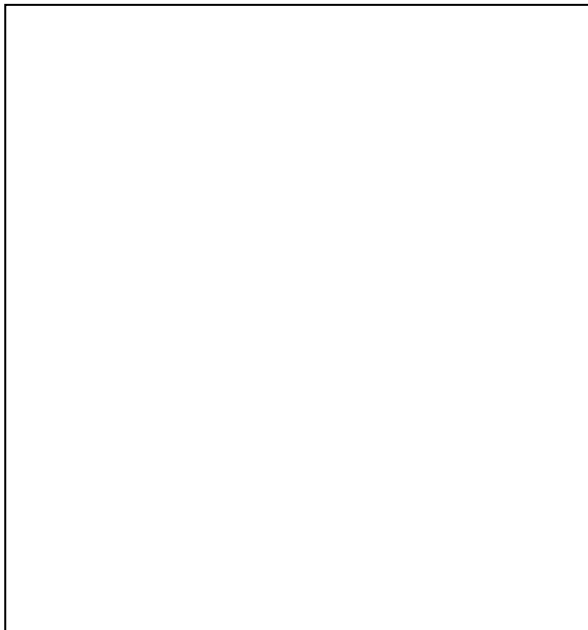


図-2 〇〇部詳細図

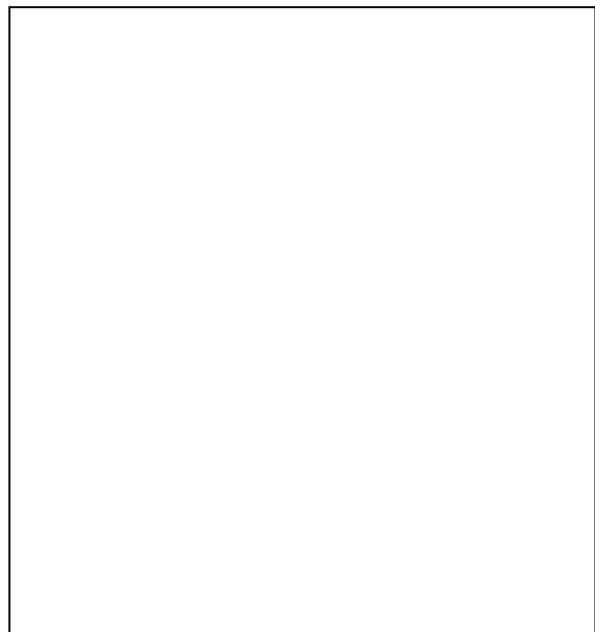


図-3 〇〇部詳細図



写真

〇〇〇〇〇〇 (写真を示すスペースであるため、文章による説明は最小限とすること) 〇〇〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (レイアウトは自由にしてよい) 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇



写真-1 〇〇橋周辺

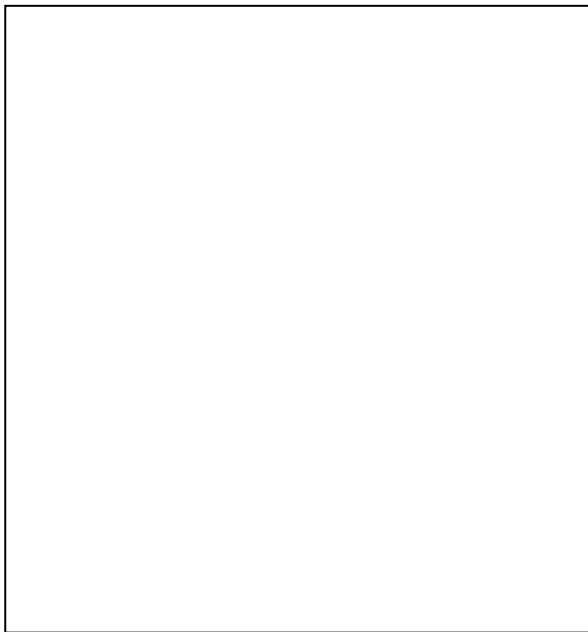


写真-2 〇〇部施工時

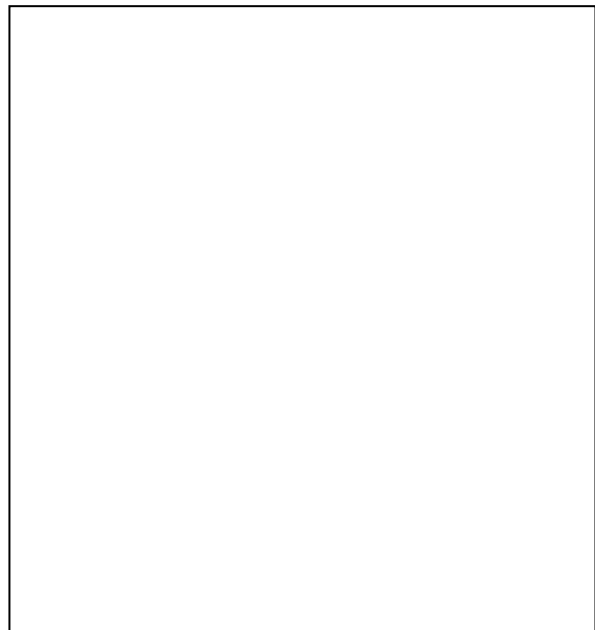


写真-3 〇〇部施工後



写真

〇〇〇〇〇〇 (写真を示すスペースであるため、文章による説明は最小限とすること) 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (レイアウトは自由にしてよい) 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇



写真-4 〇〇橋周辺

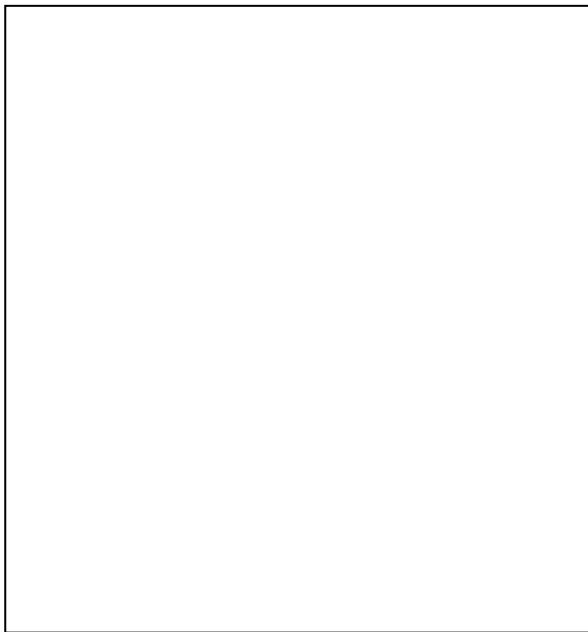


写真-5 〇〇部施工時

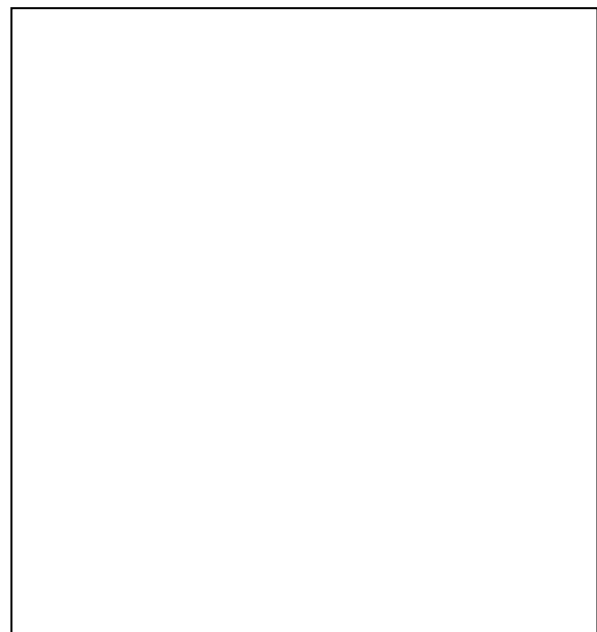


写真-6 〇〇部施工後

写真

〇〇〇〇〇〇 (写真を示すスペースであるため、文章による説明は最小限とすること) 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (レイアウトは自由にしてよい) 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇



写真-4 〇〇橋周辺

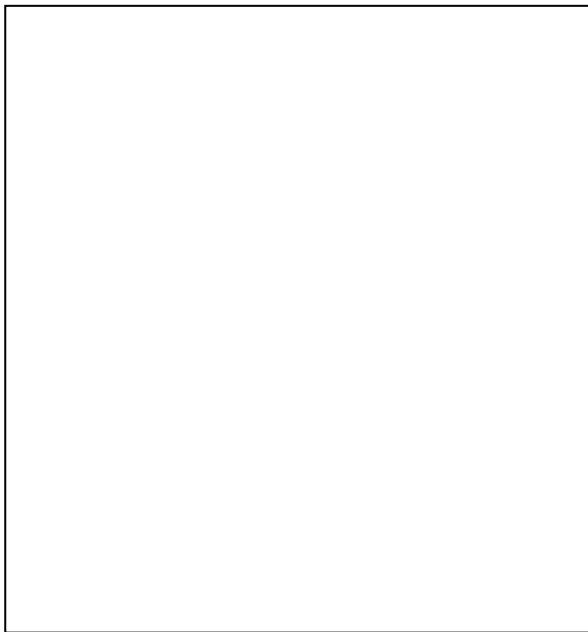


写真-5 〇〇部施工時

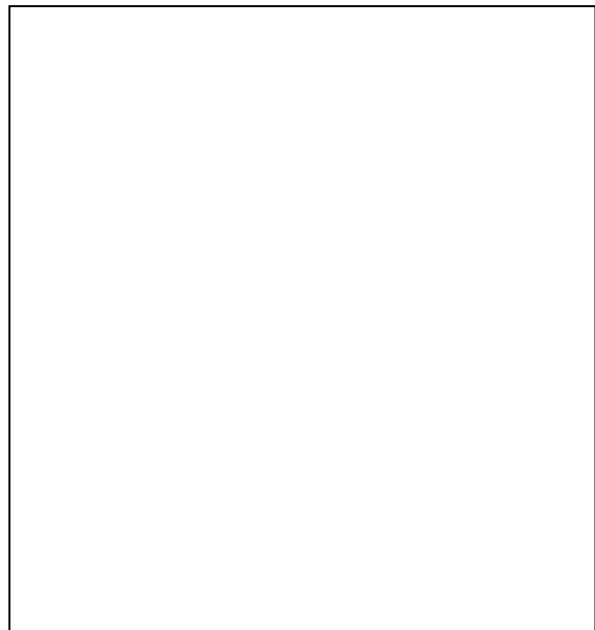


写真-6 〇〇部施工後

## 企業者・設計者・施工者 連絡担当者リスト

受賞のお知らせ等が速やかに行えるよう、企業者、設計者、施工者（JVの場合はそれぞれ）の連絡担当者の情報を以下にご記入の上、候補推薦書とともにご提出下さい。

企 業 者	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒 ) TEL: Email:
設 計 者 (上部構造)	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒 ) TEL: Email:
	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒 ) TEL: Email:
設 計 者 (下部構造)	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒 ) TEL: Email:
	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒 ) TEL: Email:
施 工 者 (上部構造)	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒 ) TEL: Email:
	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒 ) TEL: Email:
	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒 ) TEL: Email:
	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒 ) TEL: Email:
施 工 者 (下部構造)	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒 ) TEL: Email:
	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒 ) TEL: Email:
	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒 ) TEL: Email:
	会社名・所属： 連絡担当者氏名： (〒 ) TEL: Email:

\*記入枠は、必要に応じて増減してください。